

# JFA 第 12 回全日本U-18 フットサル選手権大会 宮崎県大会

## 大会要項

1. 名 称  
JFA 第 12 回全日本U-18 フットサル選手権大会 宮崎県大会
2. 主 催  
公益財団法人日本サッカー協会、一般社団法人宮崎県サッカー協会
3. 共 催  
(調整中)
4. 後 援  
(調整中)
5. 主 管  
宮崎県サッカー協会フットサル委員会、宮崎県フットサル連盟、  
宮崎県高等学校体育連盟サッカー専門部
6. 協 賛  
(調整中)
7. 協 力  
株式会社モルテン
8. 日 程  
<開催日> 2025 年 4 月 12 日 (土)、13 日 (日)  
<会 場> 都城/高城運動公園屋内競技場 (12日) 高崎総合公園総合体育館 (13日)
9. 参加資格

### (1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「本協会」とする。）に「フットサル 2 種」または「フットサル 3 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFA に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル 2 種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手は「フットサル 3 種」年代のみとし、「フットサル 2 種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。準加盟チームについては、その限りとしない。

### (2) サッカーチームの場合

- ① 本協会に「2 種」、「3 種」または「女子」として JFA に加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。  
JFA に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2 種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手は「3 種」年代のみとし、「2 種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 「女子」チームは、チームに所属する 2007 年 4 月 2 日以降、2013 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。準加盟チームについては、その限りとしなない。
  - ④ 高体連加盟チーム、および学校教育法 72 条の特別支援学校、第 115 条の高専、第 124 条の専修学校、第 134 条の各種学校のチームに関しては高体連主催大会の規定に準ずる。
- (3) 選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
- (4) 選手は、本大会において複数のチームで参加できない。

## 10. 参加チームとその数

参加チームは、12 チームとする。※予定

## 11. 大会形式 ※参加チーム数により変更あり

- (1) 1 次ラウンド: 12 チームを 3 チームの 4 グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ 1 位、2 位の 8 チームが決勝ラウンドへ進出する。※決勝ラウンドに進出できないチームについてはフレンドリーマッチに参加できる。

順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
  - (ア) 警告 1 回 1 ポイント
  - (イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
  - (ウ) 退場 1 回 3 ポイント
  - (エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント
- ⑦ 抽選

決勝ラウンド: 8 チームによるノックアウト方式で行う。3 位決定戦は行わない。

## 12. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

## 13. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチ (予選ラウンド: 大きさに変更の可能性あり)

- ① 大きさ: 原則として、40m×20m
  - センターサークルの半径: 3m
  - ペナルティーエリア四分円の半径: 6m
  - ペナルティーマーク: 6m
  - 第 2 ペナルティーマーク: 10m
  - 交代ゾーンの長さ: 5m
- ② 守備側競技者のボール等から離れる距離
  - フリーキック: 5m
  - コーナーキック: 5m

キックイン:5m

(2) ボール

試合球:フットサル 4 号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数:5 名

交代要員の数:9 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2 名以内

(4) チーム役員の数

4 名以内 (ベンチ入り 3 名以内)

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム:

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム (シャツ、ショート、ストッキング) を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショートにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。フィールドプレーヤーは 1 番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ) その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴: キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地

面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

③ ビブス: 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間 (変更の可能性あり)

① 1 次ラウンド及び決勝ラウンド: 30 分間 (前後半各 15 分間) のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間 (前半終了から後半開始まで) とする。

② 決勝戦: 30 分間 (前後半各 15 分間) のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間 (前半終了から後半開始まで) とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法 (試合時間内で勝敗が決しない場合)

① 1 次ラウンド: 引き分け

② 決勝ラウンド (決勝戦を除く) : PK 方式により勝敗を決定する。PK 方式に入る前のインターバルは

1 分間とする。

- ③ 決勝:6 分間（前後半各 3 分間）の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

#### 14. 懲 罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (3) 予選リーグ終了時点で警告の累積が1 回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (4) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、本協会フットサル委員会の委員長とする。

#### 15. 参加申込

- (1) 1 チームあたり 24 名（選手 20 名、役員 4 名）を上限とする。
- (2) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (3)前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。
- (4)参加チームは別紙『フットサル大会登録票』、『メンバー提出用紙』『プライバシーポリシー同意書』に必要事項を記入の上、下記に示す**両方で参加申込み**を行うこと。

・原 紙:『**プライバシーポリシー同意書**』

代表者会議時に提出すること。

・E メール: ①『**参加申込書**』

2025 年 4 月 1 日（火）18:00 まで必着（**必ず下記に示す 2 名に送ること。**）

②『**フットサル大会申込書、メンバー提出用紙**』

2025 年 4 月 6 日(日)18:00 まで必着（**必ず下記に示す 2 名に送ること。**）

E メールアドレス:futsal@miyazaki-fa.net 宮崎県フットサル委員会 後藤 幸一郎 宛  
tsts4443@icloud.com 宮崎県フットサル 委員会 境木 哲也 宛

※メールの件名は、『**U-18 申込（チーム名）**』で送信すること。

#### 18. 電子選手証

各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し（写真が登録されたもの）または選手証（写真が貼付されたもの）を、代表者会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

#### 19. 組み合わせ

宮崎県サッカー協会にて組合せ抽選会を行う。

#### 20. 参加料

20,000 円

**次の口座へ4月1日(火)以降4月10日(木)の期間に必ず振込みを完了すること。**

「振込先」

**宮崎銀行 東宮崎支店 普通 84644**

**一般社団法人宮崎県サッカー協会フットサル委員会 委員長 後藤幸一郎**

（振込時にはチーム名を必ず記入してください）個人名での振込を行わないこと。

#### 21. 表彰

- (1) 優勝、準優勝のチームを表彰する。

## 22. 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング

両チームの代表者、審判員との代表者会議、マッチコーディネーションミーティングを以下の通り行う。  
チーム代表者は、必ず代表者会議、マッチコーディネーションミーティングには出席しなければならない。

<代表者会議> ※ユニフォーム（正副、F P・G K）、ピブス（2色）を持参すること。

2025年4月12日（土） 8:30より、試合会場にて実施する。

<マッチコーディネーションミーティング>

1次ラウンド:代表者会議時に併せて実施する。

決勝ラウンド:各試合60分前に会場にて実施する。

## 23. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

## 24. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

## 25. その他

(1)ピッチレベルでの飲料は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。

(2)本大会の優勝チームは、第11回全日本ユース（U-18）フットサル大会(九州大会)に出場する義務を負う。

<開催日> 2025年6月28日（土）～29日（日）

<会場> 大分県

・九州大会の優勝チームは、7月31日～8月3日に静岡県にて行われる

第11回全日本ユース（U-18）フットサル大会に出場する義務を負う。

(3)参加チームと選手は、本協会の基本規程および付属する諸規程（ユニフォーム規程等）を順守しなければならない。詳細については、本協会ホームページを参照すること。（<http://www.jfa.jp/>）

本実施要項に記載のない事項については、本協会フットサル委員会にて決定する。

(4)開会式（代表者会議時に行う）

(5)閉会式

決勝戦終了後に決勝ラウンドのチームにて実施する。